



2020年4月13日

各位

会社名 株式会社農業総合研究所  
 代表者名 代表取締役社長 堀内 寛  
 (コード番号：3541 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役経営企画室長 坂本 大輔  
 (TEL. 03-6417-1047)

**通期業績予想の修正及び新型コロナウイルス感染症の影響等について**

最近の業績動向を踏まえ、2019年10月15日に公表した個別業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

**1. 2020年8月期通期の個別業績予想数値の修正 (2019年9月1日～2020年8月31日)**

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,200	60	60	35	1.67
今回修正予想 (B)	3,200	△40	△35	△27	△1.29
増減額 (B-A)	—	△100	△95	△62	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2019年8月期)	2,852	44	46	22	1.06

(注) 2019年3月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は、2019年8月期の期初に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

**2. 修正の理由**

当社の主たる事業である「農家の直売所」事業は、導入済みスーパーマーケット数などの主要KPIが堅調に増加し、売上高は計画水準で推移しております。一方、利益につきましては、流通総額のさらなる拡大に備え計画を上回る追加投資を行っていることに加え、新型コロナウイルス関連対応費用を反映したことにより、個別業績予想値を上記の通り修正するものであります。なお、詳細につきましては、本日公表の2020年8月期第2四半期決算説明資料をご参照ください。

**3. 新型コロナウイルス感染症による影響等について**

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に関する当社の影響および対応について、下記のとおり、お知らせいたします。

(1) 業績への影響について

新型コロナウイルスの感染拡大や、それに伴う公立小中高校の臨時休校などの影響による家庭内での喫食増加等を背景に、導入店舗における青果需要は堅調に推移しております。また、感染拡大を原因とした登録生産

者の出荷減少や物流網の遅延・混乱といった供給面での影響も見られないことから、現時点においては、業績への影響は軽微であると考えております。しかしながら、感染拡大により事業環境は日々変化しており、収束時期や政府対応等など不確定要素が多くあることから、今後の不透明な状況を踏まえ、個別業績予想数値には新型コロナウイルス関連対応費用を反映しております。

今後、さらなる業績への影響が見込まれることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

## (2) 当社で実施している主な対策

当社では、新型コロナウイルス感染拡大による当社スタッフ及び関係者の皆様の安全を確保する目的で、2020年3月4日（水）から、在宅勤務可能な勤務者を対象にリモートワークを導入し、さらに全従業員に対し以下の対策を実施しております。

- ① 毎日の検温、手洗い、うがい、消毒の徹底
- ② 業務内容に応じた在宅リモートワークでの勤務を実施
- ③ 社内外の打ち合わせではオンライン会議システムを積極的に活用
- ④ 出社または取引先等を訪問する必要がある場合は、マスク着用や混雑を避けて移動するなど可能な限り安全に配慮する
- ⑤ 出張の原則禁止
- ⑥ 新型コロナウイルス対応ガイドライン（平時／緊急時）の策定

今後も引き続き新型コロナウイルスの市中感染拡大抑止、及び従業員の安全確保に向け、必要な対策を実施してまいります。また、農産物の安定供給を確保することで、お客様をはじめ、関係各位への影響が最小限になるよう努めてまいります。

以上